NPO 法人横浜日独協会　第１０回理事会議事録

１．日　　時　　2018 年 ３月 17 日（土）13:00～14：45
２．会　　場　　戸塚区民センターさくらプラザ 4 階創作室
３．理 事 総 数　　21 名≪出席　１６名（内、議長委任　４名)、欠席５名≫
４．出 席 者　　早瀬会長、能登副会長、向井副会長、坂井常務理事、南雲常務理事、山口常務理事、大久保理事、磯貝理事、中尾理事、佐藤理事、寺澤理事、齊藤常務理事
議長委任：小島常務理事、神永理事、黒崎理事、成川理事
欠席者：パネン理事、ユーデック理事、ゼーリヒ理事、山岸理事、藤田理事
（出席運営委員：大堀聰）（委員長：中戸弘之ハンブルク委員長）

５.議事の経過の概要及び議決の結果

定款第 33 条の定めにより早瀬会長が議長にあたる。

議長より議事録署名人の選任について､出席理事にはかったところ議長一任との意見があり、早瀬会長ならびに能登副会長、向井副会長を推薦することを提案し、満場一致で承認され、続いて審議に入った。

第 1 号議案　報告事項について

① 会員実績：個人１９２名（内ＹＣ２８名)、法人１０社　　合計２０２名

② 資金状況： 3/17 現在 396,575 円（横浜 121,575 円、ゆうちょ 5,000 円、定期預金 200,000 円、仮払 70,000 円)、※他に派遣航空運賃立替金 401,000 円

１）　高校生派遣に係わる横浜市助成金の取扱い上、航空運賃代金は磯貝委員長立替（科目「役員よりの短期借入金」）対応。急きょ 2 月末日までに ANA への支払を済ませ領収書（写し）を市に提出。横浜市からの助成金振込を待ち、入金後速やかに借入金を返済する。本来は金融機関からの借入がベターと思われる。

２）　高校生派遣に伴う協会支出金（準備金、渡航費）の名目と源泉徴収の要否を確認中。従来からの「渡航準備金」の名目では徴収対象となる可能性があり、作文コンテスト「優勝者」に対する 1 回／5 万円未満の「賞金・副賞」であれば徴収対象外。今回の取扱いでは源泉徴収（NPO としての納付）していない。国税庁（横浜中税務署）に照会予定。

③ 会報／ＨＰ:会報（3/4 月号６P・400 部印刷)、編集協力等を依頼している大井氏の協力。読者から評判のよい反応多数。トップページも新たな統一ロゴで飾った。同様にホームページのロゴも入れ替え済み。

④ 事業実績報告：

○ドイツ語版パンフレット完成。印刷代金／300 部、14,600 円、ドイツ国内独日協会約 50 団体及び国内日独協会、ドイツ関係機関等に郵送済み。送料約 2 万円。連合本部にドイツ国内の独日協会リストが無いことが判明。現在事務局の在庫約 100 部あるが、今後開催されるフォーラム等のイベントで配布する場合は各々の事業担当はホームページから必要部数をダウンロードして使用するよう願いたい。

来る 5 月石川県で開催される日独協会国際交流会議の前にドイツ各地にタイミングよく届けられた。作成に当たった関係者に感謝する。

○「バーデン・ビュルテンベルク州　欧州一のイノベーション地域とでデジタル化分野の協力に関する日本との対話」と題するシンポジウム(2/28、同州国際経済学術強力公社主催、於：六本木)。「Future Mobility（将来の機動性）がテーマ。経済大臣等は 5 日間の短期間に精力的に国内を回るなど、アジアの貿易相手国日本への働きかけに積極的。

神奈川県と友好提携を結んでいる同州は来年 30 周年を迎えるとのこと、ＪＤＧＹも県内で活動しているものの神奈川県との関係が薄いことは課題。詳報は次回会報に掲載予定。

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

第 2 号議案　例会・行事予定について

3 月理事会（第 10 回）3 月 17 日（土）13：00～14:30　戸塚区民文化センター

3 月例会：3 月 17 日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター

演題「今、ドイツの政治情勢は」

講師：在日ドイツ大使館　グラープヘア臨時代理大使

4 月理事会（通常議案・第 11 回）：4 月 14 日（土）10：30～12：00、ユースフォーラム会場（国際協力センター6 階会議室）にて、決算関係以外の議案を予定。

4 月理事会（決算理事会）（第 12 回）4 月 21（土）13:00～15：00（又は～17：00）戸塚区民文化センターさくらプラザ

主要議案：事業報告、決算報告、事業計画、収支予算、役員異動等

監事監査：4 月 24 日（火）17：30～　神奈川大学戸田研究室にて　戸田監事、四方田監事、能登副会長、中尾会計担当、齊藤事務局長

NPO 法人横浜日独協会第 2 回定時総会：5 月 12 日（土）13：00～14:30　戸塚区民文化センター

※定時総会に前後して、臨時理事会を開催する場合がある。

5 月例会：5 月 12 日（土）15：00～17：00

講演会：テーマ『「アルプスの少女ハイジ」を読み直す』

講師：当協会三木田啓一会員

以上、例会・行事予定について全理事一致して承認された。

第 3 号議案　高校生派遣並びにフランクフルト市からの受入について

横浜から派遣される高校生は 3 月 20 日に出発するが、羽田発深夜の便を使うためフランクフルトに早朝５時着(航空運賃交渉の結果)。出迎え者が確保できないため、次回以降、現地到着時間の再検討を求められている。

ホームステイ先も決まり、個人都合のプログラムも固められた。今月末帰国予定。ホームステイが予定より 1 泊増えたため各家庭にお渡しする 1 日当たり 20 ユーロ、計１２０ユーロとなるが、高校生には渡航準備金での対応を伝える。

フランクフルト市からの派遣 2 名は決定し。3 月 26 日フランクフルトを出発し、翌 27 日より大阪に入り、今月末又は 4 月 1 日横浜に入る。帰国は 4 月 7 日（成田より)。横浜滞在中に歓迎会を戸塚区民センターで予定し、会場確保のため手続き中。

現在二人のホームステイ先を探しているので、早急に可能な方は事務局に申し出て欲しい。２、３泊を 2 軒で受け入れることも可能。役員以外にも一般会員にメールで募集をかける。本日現在：宿泊受入可能（山口常務理事宅)、アテンダント（向井副会長、南雲常務理事)

なお、フランクフルトからの高校生の作文が送られてきている。今回は佐藤理事以外の方に日本語訳をして欲しく、事務局に申し出て欲しい。

以上、高校生派遣並びにフランクフルト市からの受入について全理事一致して承認された。

第 4 号議案　第 3 回ユースフォーラムの開催について

別紙企画書参照。通訳並びに基調講演者フォン・リムシャー公使は了解済み。昨年同様閉会後同会場にて懇親会を行う。懇親会での菓子類は昨年同様南雲常務理事他が準備する。飲み物についてはフォーラム担当者で願いたい。

今回は昨年以上に市内の横浜市立大学等を訪問し、開催案内するとともに、学生の参加呼びかけを依頼していく。なお、ゲーテ横浜は閉校したため紹介はない。

以上、第 3 回ユースフォーラムの開催について全理事一致して承認された。

第 5 号議案　ＹＣファンド構想の提案について

別紙資料に基づきＹＣファンド構想について検討した。単に活動の充実・発展を支えるとあるが、何に使いたいのか明確にする必要がある、ファンドで集まられた資金を経理上別扱いすることは問題ではないか、経費支出等の自由度を高めたいと意図することの是非、将来構想に掲げられている留学や奨学金制度は、当協会以外のいろいろな団体でも制度がありそちらを活用するのが早道、若者支援は協会として重視しているが原資がなくては広がらないためファンドは良い方法、認定ＮＰＯを目指すのでそのためにも必要な取り組み、等々の意見がだされた。

初年度の予算は１０万円、事業計画は承認されたが、ファンド構想は継続審議。

以上、ＹＣファンド構想については継続審議とすることで全理事一致して承認された。

第6号議案　第2回定時総会議案について

〇2017年度事業報告書　⇒　配布「2017年度事業計画書」を各事業の委員長は報告書としての体裁に書き改め、出来上がりしだい事務局に送付願いたい。
期限は3月末日までとする。

〇2017年度決算報告書は、事務局にて作成する。4月中旬頃までに締め、来る4月21日（土）決算理事会、24日（火）監事監査、総会にて決定。

〇2018年度事業計画書についても同様に、同委員長が加除訂正をしたうえで、事務局に送付願いたい。期限は3月末日までとする。

〇2018年度活動予算書については、2017年度の実績にふまえ、各委員長より予算要望案を、事務局に送付願いたい。期限は3月末日までとする。

〇役員等の異動がある場合には臨時理事会開催等、必要な手続きをとる。

以上、第2回定時総会議案の準備について全理事一致して承認された。

第7号議案　その他

１）2018年度全国日独協会連合会総会年次総会5月20日～22日、当協会からは5名が参加予定。

２）2018年独日協会連合会総会（ドイツ・ライプチッヒ)、磯貝理事、中戸ハンブルク委員長が参加予定。

３）ハンブルクさくらの女王来日について（中戸委員長）
公益財団法人日本さくらの会主催の桜まつり中央大会（4/11）にハンブルク市特別親善大使第2代ハンブルクさくらの女王 Anna Almagor　が来日。4月12日(木)11時より1時間の予定で副市長表敬予定。その後、ＪＤＧＹ主催の歓迎会を昨年度と同様の方法で開催したい。詳細は週明けに横浜市にスケジュール等を確認し、対応を決めたい。
　なお、歓迎会の経費については、一人当たり3000円程度の会費制、それを越えた費用については協会負担とする。

以上、報告内容及び女王歓迎について全理事一致して承認された。

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

２０１８年　3月　　日

議　　長　早瀬　勇

議事録署名人　能登　崇

議事録署名人　向井　稔